

リフォーム前後の写真



リフォーム前



総合部門

部門優秀賞

第20回 住まいのリフォームコンクール

宝塚・玉瀬の家

持家一戸建

総合

リフォームの動機/設計・施工にあたって工夫したこと

- 江戸末期の茅葺き民家。
一期工事: 納屋をジャッキアップしてベタ基礎を打設し、骨組みを残して全面改修。母屋改修工事が終わるまでの仮住まいとする。
 - 二期工事: 母屋の和室機能を離れとして新築し、渡り廊下で繋ぐ計画。
 - 三期工事: 母屋を曳屋して、納屋・離れとの関係を整理する。将来茅葺き職人がいなくなる事を考え、天然ストレート葺きとする。
- 屋根にムクリをつけ、茅葺きの柔らかいイメージを残す。使える構造体は洗いをかけて再利用し、壁は漆喰を塗る。現代の生活に合った洋風のたたずまいにする。
- 自然環境の中で子供達を育てたいと考える建築主の希望にこたえて、ベニヤなどは一切使用せず、木製サッシをはじめとして全て自然素材を使った。「宝塚・玉瀬の家」は里山の風景に溶け込んでいる。

リフォーム前



リフォーム後



データ

所在地	兵庫県宝塚市			
構造・築年数	在来木造	築後年数	150年	
工事面積	該当面積	269.14 m ²	総工事床面積	362.6 m ²
居住者構成	5人(大人2人)	うち高齢者	心/子供	3人) ベット 犬1
竣工時期	平成	14年	12月	
設計・工事期間	実設計期間	1560日間	施工期間	1560日間
工事費	該当部分	6600万円	総工事費	9100万円
設計者	アトリエ サワ		担当者名	澤 良雄
施工者	岡本工務店		担当者名	岡本 義男